

平成25年度共同研究採択一覧

研究課題番号	公募型区分	申請者	所属機関	研究テーマ	連絡担当教員
戦略研究公募型 計33件					
1-1	戦略	神山 直之	九州大学 マス・フォア・ インダストリ研究所	組合せ最適化問題の理論と応用に関する研究	宇野 毅明
1-2	戦略	阿久津 達也	京都大学 化学研究所	ストリームデータの近似マッチングアルゴリズムに関する研究	高須 淳宏
1-3	戦略	佐藤 寛子	—	複雑なデータ構造をもつ化学反応経路データの効率的な検索法の開発	—
2-1	戦略	谷口 忠大	立命館大学	連続的世界における連続的発話に基づく地図と自己位置と語彙の同時獲得～社会的知能発生学シミュレータを用いた記号創発ロボティクスへのアプローチ～	稲邑 哲也
2-2	戦略	長井 隆行	電気通信大学大学院	SIGVerseの没入型VRインタフェースを用いたサービスロボットの大規模長時間動作に関する研究	稲邑 哲也
2-3	戦略	TAN JEFFREY TOO CHUAN	—	Integrated Intelligence Framework of Work Scheduling and Embodied Interaction for Collaborative Work Based Human-Robot Interaction	稲邑 哲也
2-4	戦略	稲邑 哲也	—	身体性の脳内表現を持つ社会的知能エージェントシミュレーションによるリハビリ支援システムの確立	—
3-1	戦略	井手 一郎	名古屋大学大学院	意味構造解析による大規模ニュース映像アーカイブの体系化と映像再編纂	佐藤 真一
3-2	戦略	久保田 彰	中央大学	Non-intrusive remote sleep monitoring & event detection system using audio-visual recording	チョン ジーン
3-3	戦略	神門 典子	—	Modeling and Predicting Task Difficulty in Searching for Music	—
3-4	戦略	梶山 朋子	青山学院大学	ユーザの知識構造変化と心の動きを捉えたマルチメディア探索アプリケーションの開発	佐藤 真一
4-1	戦略	高間 康史	首都大学東京	知的インタラクティブシステムにおいて適切なユーザフィードバックを引き出すための情報可視化手法に関する研究	山田 誠二
4-2	戦略	高田 明	京都大学大学院	養育者-乳幼児間インタラクションにおける相互モニタリング過程の記録・分析手法の開発	坊農 真弓
4-3	戦略	小松 孝徳	信州大学	HAIの最重要課題であるエージェントのアピアランス設計論確立のために、機能とアピアランスの関係を実験的に検証することで、そこからエージェントのアピアランスのデザイン手法を開発する	山田 誠二
4-4	戦略	伝 康晴	千葉大学	実場面インタラクション理解のための非談話行動アノテーション手法の開発と談話・非談話行動の連鎖分析	坊農 真弓
4-5	戦略	矢島 敬士	東京電機大学	初心者の情報の獲得プロセスとその支援に関する研究	神門 典子
4-6	戦略	中西 英之	大阪大学大学院	エンタテインメント指向遠隔コミュニケーション技術の開拓	坊農 真弓
4-7	戦略	高梨 克也	京都大学	「当事者を交えたデータセッション」を支援するビデオ再生・分析ツールを利用したコミュニケーション実践知の解明	坊農 真弓

平成25年度共同研究採択一覧

研究課題番号	公募型区分	申請者	所属機関	研究テーマ	連絡担当教員
4-8	戦略	黒田 知宏	京都大学医学部 附属病院	MR技術を用いた遠隔聴診支援におけるコミュニケーション分析	坊農 真弓
4-9	戦略	榎本 美香	東京工科大学	非成文化惣コミュニティ文化の伝承を支える世代間協働インタラクションの理解	坊農 真弓
4-10	戦略	大杉 豊	筑波技術大学	日本手話による語りの伝承行為とデジタルアーカイブ技術・ネットワークワーキングシステムの融合による新しい未来価値創成研究	坊農 真弓
4-11	戦略	山本 岳洋	京都大学大学院	検索クエリの意図抽出およびそれに基づく検索結果多様化に関する研究	神門 典子
4-12	戦略	寺田 和憲	岐阜大学	エージェントの適応能力がエージェント知覚に与える影響	山田 誠二
4-13	戦略	神門 典子	—	非接触コマンドによる適合フィードバックと検索インタラクションデザイン	—
4-14	戦略	小林 一樹	信州大学大学院	周辺認知技術を用いたシェイプシフティングデバイスの静音化と情報通知タスクによる実証実験	山田 誠二
4-15	戦略	岡田 将吾	東京工業大学大学院	対面多人数会話におけるマルチモーダルインタラクションデータを簡便にセンシング出来る環境の構築	坊農 真弓
4-16	戦略	坊農 真弓	—	現代口語演劇からみた多人数インタラクションメカニズムの解明	—
4-17	戦略	坊農 真弓	—	触手話会話分析のためのマルチモーダルインタラクション分析手法の構築とトランスクリプションシステムの作成	—
5-1	戦略	劉 少英	法政大学	形式仕様にに基づくプログラムエラー自動検出技術に関する研究	中島 震
5-2	戦略	平山 勝敏	神戸大学大学院	システムズ・レジリエンスのための新しいダイナミック制約問題と高性能アルゴリズム	井上 克巳
5-3	戦略	ヘルムト プレンディングー	—	The CO2 reduction effect of eco-friendly driving for individual drivers is now clearly understood. However, no study ever investigated the environmental impact of “ubiquitous” eco-driving, where the majority is driving eco-friendly, on the microscopic level at city-district scale. To address claims that ubiquitous eco-driving may increase environmental impact, we will run a realistic social simulation based on driving characteristics from a real-world eco-driving study.	—
6-1	戦略	佐藤 寛子	—	ケミカルデータの提供・利用・共有化のためのウェブシステムデザインの構築	—
6-2	戦略	北本 朝展	—	GeoNLPプロジェクト: 自然言語文を対象とした地名情報処理と地名コミュニティの形成	—
一般研究公募型 計50件					
1	一般	木下 佳樹	独立行政法人 産業技術総合研究所	議論の発展過程の数理科学的研究	佐藤 健
2	一般	中澤 巧爾	京都大学大学院	ストリーム計算のための型システム	龍田 真
3	一般	廣川 真男	岡山大学大学院	デバイスとなる物理系の量子ビットに及ぼす影響の把握と制御のための数理モデル構築とその解析	根本 香絵

平成25年度共同研究採択一覧

研究課題番号	公募型区分	申請者	所属機関	研究テーマ	連絡担当教員
4	一般	越野 広雪	独立行政法人理化学研究所	13C-NMR精密予測システムCAST/CNMRの公開に向けた新しい分子構造提案アルゴリズムの開発と評価および応用研究	佐藤 寛子
5	一般	牧野 昭二	筑波大学	複素対数補間に基づくヴァーチャル観測を用いた劣決定アレイ信号処理	小野 順貴
6	一般	陳 希	—	Robustness Analysis of Dynamic Bayesian Networks	井上 克巳
7	一般	山本 泰生	山梨大学大学院	分子ネットワークの再構築を目的とする推論技術の高度化	井上 克巳
8	一般	Nicolas Schwind	—	Belief Change Theory Investigation in Propositional Logic and Qualitative Constraint Networks	井上 克巳
9	一般	吉仲 亮	京都大学	自然言語文とその意味表現の対からなる形式言語のアルゴリズム的学習に関する理論的研究	金沢 誠
10	一般	眞鍋 史乃	独立行政法人理化学研究所	グリコシル化反応におけるピラノシドコンフォメーションと反応性、選択性の関連性について	佐藤 寛子
11	一般	新田 克己	東京工業大学大学院	法的論争における論証構造と発言戦略のモデル化	佐藤 健
12	一般	宋 剛秀	神戸大学	インクリメンタル解法を用いた高性能かつ高機能な制約 ASP ソルバーに関する研究	井上 克巳
13	一般	佐藤 寛子	—	データケミストリ: 埋蔵分子の理論的発掘と新規反応機構の解析	—
14	一般	山下 茂	立命館大学	2D Qubit Layout Problems for Topological Cluster State Quantum Computation	根本 香絵
15	一般	小野 順貴	—	信号のスパース基底分解とその時間構造モデリングに基づく多言語音声の分類	—
16	一般	山田 茂樹	—	フューチャ・ネットワークと、その設計技術に関する研究	—
17	一般	山田 茂樹	—	レジリエント情報通信ネットワークの研究	—
18	一般	Timothy Byrnes	—	The aim is to develop novel technologies based on Bose-Einstein condensates (BECs) for use in quantum information processing. We consider BECs in a variety of experimental systems, such as atomic BECs and exciton-polariton BECs for use in applications such as novel light sources, atomtronics, and quantum memories.	—
19	一般	中島 震	—	ソフトウェアデザインに関わる定量性の表現と解析法の研究	—
20	一般	上田 和紀	早稲田大学	制御システムの記述と検証のためのハイブリッドシステムモデリング言語の発展	中島 震
21	一般	西 宏章	慶應義塾大学	アプリケーションエンジンとしてのプログラマブル・ルータおよびプログラマブル・スイッチとそのサービス展開	鯉淵 道紘
22	一般	張 勇兵	筑波大学	モバイルクラウドにおけるデータキャッシュおよびアプリケーションデザインに関する研究	計 宇生

平成25年度共同研究採択一覧

研究課題番号	公募型区分	申請者	所属機関	研究テーマ	連絡担当教員
23	一般	松谷 宏紀	慶應義塾大学	プラグアンドプレイ型ワイヤレス・チップマルチプロセッサ	鯉淵 道紘
24	一般	胡 振江	—	双方向計算言語の決定的意味論に関する研究	—
25	一般	胡 振江	—	生成・検査・集約プログラミング環境の実現とその実問題への応用に関する研究	—
26	一般	日高 宗一郎	—	モデル駆動ソフトウェア開発環境のための双方向グラフ変換システムの相互運用性に関する研究	—
27	一般	松崎 公紀	高知工科大学	系統的なMapReduceプログラミング手法のグラフ処理への応用に関する研究	胡 振江
28	一般	正田 備也	長崎大学大学院	潜在トピック間の関係性を単語分布間の差分として抽出するトピックモデルの研究	高須 淳宏
29	一般	太田 学	岡山大学大学院	学術論文文書からの書誌情報等のメタデータ抽出ならびに抽出した情報の同定と活用に関する研究	安達 淳
30	一般	杉本 晃宏	—	ノイズ存在下における格子点データへの離散形状モデル当てはめ	—
31	一般	杉本 晃宏	—	大規模室内シーンの3次元モデル構築	—
32	一般	岩村 恵市	東京理科大学	情報ハイディングの統一評価手法に関する研究	越前 功
33	一般	松林 優一郎	東北大学	述語内部の意味構造と文の統語構造の関係を基軸とした含意関係計算理論の構築	宮尾 祐介
34	一般	福本 文代	山梨大学大学院	時間を考慮した潜在的トピック抽出と長期間データを対象としたテキスト分類への適用	高須 淳宏
35	一般	江口 浩二	神戸大学	グラフ構造を持つテキストデータに対するトピックモデルに関する研究	高須 淳宏
36	一般	久保田 彰	中央大学	頭髮の自然な見えを表現するための、多視点画像と近赤外画像を用いたスパース信号処理による高品質・高効率な画像再構成法の開発	チョン ジーン
37	一般	吉浦 裕	電気通信大学大学院	ソーシャルメディアにおけるデータ・コンテンツの匿名性と利便性を両立するプライバシー保護技術の確立	越前 功
38	一般	相原 健郎	—	実世界でのコンテキスト獲得と活用に関する研究	—
39	一般	北本 朝展	—	シルクロード研究を対象としたデジタル・ヒューマニティーズ研究基盤の発展	—
40	一般	宇津呂 武仁	筑波大学	トピックモデルおよび時系列モデルを用いたファセット自動付与および閲覧インタフェースを利用した検索・俯瞰・分析方式の研究	神門 典子
41	一般	串間 宗夫	宮崎大学医学部 附属病院	医療ビッグデータ時代の看護・介護ライフログ モバイル携帯端末を用いた医療福祉ライフログ分析と看護・介護現場へのフィードバック方法の研究	曾根原 登
42	一般	吉岡 真治	北海道大学大学院	多言語環境における地理情報の取り扱いの違いが検索性能に与える影響を考慮したテストコレクションの構築	神門 典子

平成25年度共同研究採択一覧

研究課題番号	公募型区分	申請者	所属機関	研究テーマ	連絡担当教員
43	一般	野本 忠司	国文学研究資料館	中国メディア観測台の実現	神門 典子
44	一般	後藤 英昭	東北大学	大学間無線LANローミングeduroamの耐災害性・耐障害性・大規模化を実現する認証連携基盤の開発	中村 素典
45	一般	笠原 禎也	金沢大学	ユーザエクスペリエンスを重視した安全・安心な大学間認証連携機構の実現	中村 素典
46	一般	秋山 豊和	京都産業大学	学認Trust Toolsフレームワークを用いたサービスプロバイダでの信頼レベル検証方式の研究開発 A Research and Development of the Method to Verify a Trust Level of the Authenticated Users at the Service Provider using GakuNin Trust Tools Framework	中村 素典
47	一般	大向 一輝	—	NACSIS-CAT/ILLのデータ分析に基づく科学コミュニケーションの実態に関する調査研究	—
48	一般	孫 媛	—	日本論文で補正した影響度指標の研究	—
49	一般	根本 香絵	—	群論的な方法による量子状態表示とその数理的性質の解明	—
50	一般	合田 憲人	—	アカデミックインタークラウドの実現に向けた基盤技術に関する研究	—
研究企画会合公募型 計5件					
1	会合	稲邑 哲也	—	社会的知能発生学に関する調査研究	—
2	会合	山崎 公俊	信州大学	知能ロボットのための新たな認識判断処理の構成	稲邑 哲也
3	会合	平山 高嗣	名古屋大学大学院	人間の視覚的注意とその誘導の計算モデルに関する調査、設計	杉本 晃宏
4	会合	宮尾 祐介	—	次世代の意味知識処理に向けた研究項目の検討	—
5	会合	阿部 俊二	—	広域分散仮想化環境に関する研究	—